

## 渋沢倉庫、物流事業部門の取扱い拡大し増収増益

Edited By LogisticsToday On 2019/05/10

渋沢倉庫が10日発表した2019年3月期連結決算は、消費財の取り扱いを中心とした倉庫、陸上運送、輸入海上貨物、輸出航空貨物の取り扱いが拡大し、増収増益となった。

主力の物流事業部門では、災害で施設への被害や一時的な荷動きへの影響があったものの、全体としては堅調に推移。不動産事業も寄与した。これにより、売上高は前期比2.1%増の646億400万円、営業利益は11.5%増の37億3800万円、最終利益は41.5%増の22億7200万円となった。

■決算集計(見出し：年/決算期/四半期、[]：前年同期比、単位：百万円)	19/3/通19/3/3Q19/3/中19/3/1Q			
	期	間		
売上高	64,604	48,918	32,308	16,156
	[2.1%]	[1.7%]	[1.9%]	[4.1%]
営業利	3,738	2,937	1,843	905
益	[11.5%]	[10%]	[6.4%]	[6.5%]
最終利	2,272	1,765	1,311	700
益	[41.5%]	[-1.8%]	[12.1%]	[9%]
売上高	5.8%	6.0%	5.7%	5.6%
営業利				
益率				

今期は売上高670億円（3.7%増）、営業利益40億円（7%増）、最終利益25億円（10%増）を見込む。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/341869>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.